

週末30日に米上下院がつなぎ予算案を可決、中国製造業PMIは50台へ回復

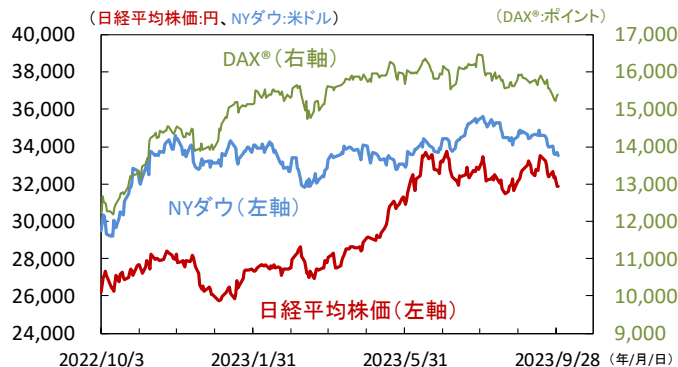
主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	9月29日	9月28日	前日差
日本	日経平均株価(円)	31,857.62	31,872.52	-14.90
	- CME日経平均先物(円)	31,825.00	31,990.00	-165.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,323.39	2,345.51	-22.12
	参考) 東証REIT指数	1,859.59	1,840.05	19.54
米国	NYダウ(米ドル)	33,507.50	33,666.34	-158.84
	S&P500	4,288.05	4,299.70	-11.65
	- S&P500配当貴族指数	3,943.60	3,960.38	-16.78
	ナスダック総合指数	13,219.32	13,201.28	18.05
ドイツ	DAX®指数	15,386.58	15,323.50	63.08
英国	FTSE100指数	7,608.08	7,601.85	6.23
豪州	S&P/ASX200指数	7,048.60	7,024.80	23.80
香港	ハンセン指数	17,809.66	17,373.03	436.63
インド	S&P BSE SENSEX指数	65,828.41	65,508.32	320.09
ブラジル	ボベスパ指数	116,565.17	115,730.76	834.41
先進国	MSCI WORLD	2,853.24	2,855.88	-2.64
新興国	MSCI EM	952.78	944.08	8.71
商品	(単位:米ドル)	9月29日	9月28日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	90.79	91.71	-0.92
金	COMEX先物(期近物)	1,856.90	1,869.50	-12.60
10年国債利回り	(単位:%)	9月29日	9月28日	前日差
日本		0.768	0.757	0.011
米国		4.579	4.579	0.000
ドイツ		2.838	2.968	-0.130
オーストラリア		4.513	4.462	0.051
為替(対円)	(単位:円)	9月29日	9月28日	前日比%
米ドル		149.35	149.29	0.04
ユーロ		157.89	157.74	0.10
英ポンド		182.16	182.09	0.04
カナダドル		109.99	110.67	▲0.61
オーストラリア(豪)ドル		96.09	95.89	0.21
NZ(ニュージーランド)ドル		89.54	89.11	0.48
シンガポールドル		109.33	109.27	0.05
中国人民幣元		20.453	20.445	0.04
インドルピー		1.7985	1.7948	0.21
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9660	0.9616	0.46
メキシコペソ		8.564	8.482	0.97
ブラジルリアル		29.666	29.644	0.07
トルコリラ		5.442	5.448	▲0.10
ロシアルーブル		1.5086	1.5510	▲2.73

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。
 WTI (West Texas Intermediate) 原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所 (NYMEX) で取引される米国の代表的な原油先物。
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
 前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
 本資料は、作成時点でRefinitivにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Refinitivにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。

出所) MSCI、Refinitivより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注) 直近値は2023年9月29日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

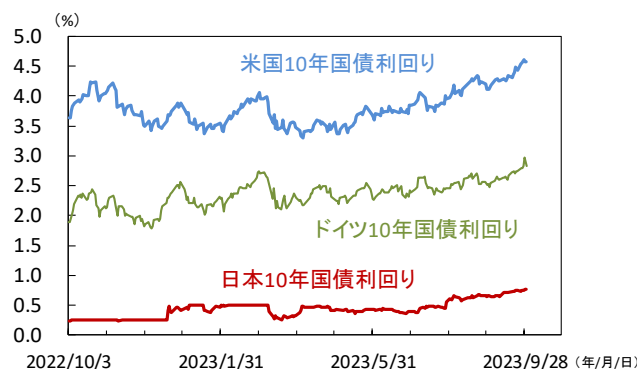
- 日経平均は続落。米政府閉鎖への警戒感等が重し。植田日銀総裁は週末30日の講演で緩和出口での一時的な日銀の赤字等が政策運営を損なうことはないと言。
- S&P500は反落。米物価指標の鈍化を受けて朝方より上昇した後に下落。ウィリアムズ米NY連銀総裁は米利上げが終了した可能性を示唆しつつ、政策金利を「しばらくの間」高水準で維持するだろうと言。
- 米10年債利回りはほぼ横ばい。8月の米実質個人消費支出(PCE)は前月比+0.1%(7月+0.6%)。コアPCEデフレーターも同+0.1%(同+0.2%)と約3年ぶり水準へ低下。
- 米ドル指数(DXY)は小幅下落。29日に米下院がつなぎ予算案を否決し政府閉鎖への警戒感が高まる。その後週末の30日に米上下院はつなぎ予算案を可決。
- 30日公表の中国PMI(政府9月)は製造業が50.2(8月49.7)と6カ月ぶりに節目の50を超過。非製造業も51.7(同51.0)へ改善。同国株式市場は国慶節で6日まで休場。

◆今週の注目点:

米国の当局者発言、ISM、雇用統計に注目

米国では2日のパウエルFRB議長の討論会参加など当局者発言の機会が多数。9月のFOMC後の長期金利上昇への言及に注目。経済指標では9月のISM景気指数(2日製造業、4日サービス業)、3日の雇用動態調査(JOLTS、8月)、6日の雇用統計(9月)等を予定。日本は、2日の日銀短観や同日の日銀金融政策決定会合の「主な意見」(9月会合)や6日の現金給与総額(8月)等が注目材料。(入村)

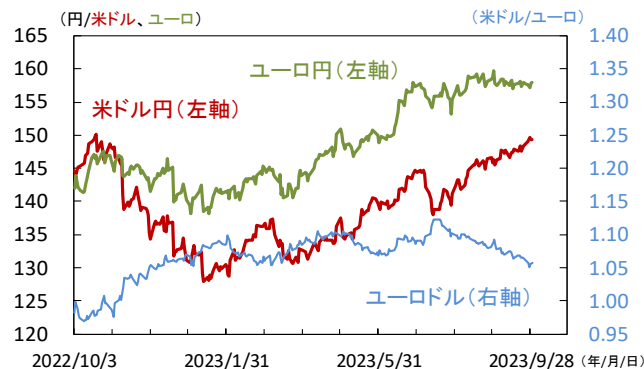
主要国金利の動き



注) 直近値は2023年9月29日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2023年9月29日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
 TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
 ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとします。FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会